

質問

が一般質問を行いました。誌面掲載しています。詳細は、会議

に「行政資料コーナー」(市役所閲覧できます。また、市議会ホームページ「本会

は、市議会ホームページ「本会」をご覧ください。

新たなにぎわいの創出が期待される地元商店街▼



Q.01 JR高槻駅北地域 まちづくりの進め方は

議員 JR高槻駅北地域の今後のまちづくりについて、高槻駅北自転車駐車をホテル事業用地として活用することですが、単

なるビジネスホテルでなく、市の玄関口にふさわしいグレイドの高いシティホテルを建てていただきたい。また、JR高槻駅の整備により、新たなにぎわいの創出も期待されますが、芥川公園についても駅周辺の公園としてふさわしい、安全・快適な公園となるよう整備を行うてほしい。見解を伺います。

市長 ホテル誘致に関して、市民からの要望も高い、コンベンション機能を有する本市にふさわしいホテルが立地されるよう、積極的に取り組んでいきます。また、芥川公園の整備では、JR高槻駅西口が改修され、美装化されたこの機会を適切に捉え、本市中心部の貴重な公園として、更に快適で明るく安全な憩いの空間となるよう、効果的な公園施設の改修などについて検討していきます。

Q.02 食物アレルギー 学校給食での対応は

議員 本市の学校給食における食物アレルギーへの対応について伺います。

教育管理部長 学校給食の食物アレルギー対応については、鶏卵、うずら卵、牛乳の3品目のアレルギーについては除去食を提供し、それ以外のアレルギーを含むものについては提供を行わず、代替りのものを家庭

から持参することとし、学校と家庭が連携しながら適切に実施しています。緊急時の対応については、校内研修等により全教職員が知識や情報を共有し、対応マニュアルに従い、緊急性の高い場合は救急車の要請など、症状に応じて適切な対応を行います。

議員 4月からは新年度になりま。学校給食を初めて食べる子どもも多いため、より一層の安全・安心な給食に努めてほしい。また、事故が起こらないよう、全教職員に対し、対応マニュアルに基づいた適切な対応ができるよう徹底するとともに、緊急時の対応についても、今一度、情報の共有を確認し、漏れのないようしっかりと進めることを要望します。

Q.03 地震火災の抑止 被害想定を理解の共有を

議員 地震火災の抑止について、本市の大規模災害対策の基本方針と、南海トラフ地震の被害想定の実施・公表の目的を伺います。

危機管理監 災害発生時の被害を最小限にとどめる減災を基本的な考え方とし、また、行政、地域、

市民、事業者が一体となった減災の取り組みを推進するため、各主体が災害の状況を共有し、協働体制を構築できるように、被害想定を実施・公表しています。

議員 被害想定を理解の共有は、災害時の市民や地域、事業者等の理解と協力

を得られる対策を構築するための前提になります。より安全な避難場所等の選定・確保のためにも、行政と地域住民の積極的かつ一体的な取り組みが重要になるため、防災タウンページが市民の防災意識を高め、行政も防災・減災の重要な主体者として、行政だからできることを改めて考えるツールとなるよう期待します。